

私立学校実態調査票
(令和8年5月1日現在)

学校の情報			
専修学校名	仙台ヘアメイク専門学校	認可年月日	平成11年3月26日
校長氏名	守末 なみ	総定員	400
就任年月日	(2019年4月1日就任)		※認可又は届出をしている定員を記入。(様式2と照合すること)
所在地	郵便番号 980-0021 宮城県仙台市青葉区中央3丁目4番8号		
電話番号	022-722-5780	FAX番号	022-722-5789
Eメールアドレス	info@shm.ac.jp		前年度から変更がある場合は○
ホームページアドレス	https://www.shm.ac.jp		

設置者の情報			
設置者名(法人名)	学校法人守末学園	設置者別	32準学校法人立
理事長名	守末 紀生	就任年月日	H11年1月27日
所在地	郵便番号 980-0021 宮城県仙台市青葉区中央3丁目4-8		
電話番号	022-722-5780	FAX番号	022-722-5789
Eメールアドレス	※学校のEメールアドレスと同じ場合は記入不要。		

本調査票の問い合わせ先			
ふりがな	もりすえなみ	電話番号	022-722-5780
氏名	守末 なみ		
所属		役職	校長

☒ Excelデータ提出済(提出済の場合は☒)

08【仙台ヘアメイク学校】専_私立学校実態調査票

(様式2-1)

1. 生徒に関する調

(1) 生徒数の状況

学科数...

[illegible]

08【仙台ヘアメイク学校】専_私立学校実態調査票

(様式2-2)

1. 生徒に関する調

(2) 在学生の出身地の状況

	宮城県①	青森県②	秋田県③	岩手県④	山形県⑤	福島県⑥	その他⑦	小計 ②～⑦	合計 ①～⑦	1学年のうち、留年・休学・復学等の生徒数	
令和8年度入学生内訳	67	8	10	18	16	20		72	139	留年	2人
全学生出身地別内訳	130	20	21	27	34	33	1	136	266	休学	0人
										その他	0人
										計	2人

(注) 上段には、令和8年度に入学した学生の出身地(直近の卒業中学校又は高等学校の所在地)別学生数を記入する。

(注) 下段には、令和8年5月1日現在在籍している全学生の出身地別学生数を記入する。

(3) 在籍生徒の最終学歴

	中学 卒業	高校 中退	高校 卒業	高等課程 卒業	高専卒業	短大卒業	大学卒業	大学 中退	専門課程 卒業	大検・高卒 認定試験 合格	外国人 留学生	その他	合計
高等課程			264			1	1						266
専門課程													0
一般課程													0

(注) 「在籍生徒の最終学歴」には、令和8年5月1日現在の専修学校の「高等課程」、「専門課程」及び「一般課程」の在籍生徒の最終学歴の欄に該当人数を記入する。

(4) 中途退学者に関する調

学年	性別	専門課程	高等課程	一般課程
1年生	男	7		
	女	19		
	計	26	0	0
2年生	男			
	女	1		
	計	1	0	0
3年生	男			
	女			
	計	0	0	0
4年生	男			
	女			
	計	0	0	0
合計	男	7	0	0
	女	20	0	0
	計	27	0	0

(注) 令和7年度の中途退学者を学年・性別・課程毎に記入する。

(様式3)

1. 生徒に関する調

(5) 外国人留学生調

- ・外国人留学生在籍数
- ・在籍生徒数(再掲)

0
266



- ・外国人留学生比率
(外国人留学生在籍数÷在籍生徒数×100)

0.0%

・学科別在籍留学生数(※別途、名簿を提出願います。)

在籍学科名	修業年限 (年)	外国人留学生在籍数(人)	出身国(地域)	国費留学生 の在籍

(注1)「外国人留学生」とは、出入国管理及び難民認定法別表第一「留学」の項に該当する者としての在留資格を取得した外国人学生をいう。
(国費留学生を含む。)

(注2)出身国(地域)としては、「中国」「台湾」「香港」「パラオ」のように記入する。

(注3)文部科学省から奨学金を受けている国費留学生が在籍している場合、「国費留学生の在籍」欄に「○」を記入する。

(6) 専門士称号授与の調(単位:人)

分野	修業年限2年		修業年限3年		修業年限4年		合 計	
	卒業生	左のうち留学生	卒業生	左のうち留学生	卒業生	左のうち留学生	卒業生	左のうち留学生
衛生	106						106	0
							0	0
							0	0
							0	0
							0	0
合 計	106	0	0	0	0	0	106	0

(注)令和7年度、専門士の称号を授与した卒業生について、分野別、修業年限別に人数を記入すること。

(7) 高度専門士称号授与の調(単位:人)

分野	修業年限3年		修業年限4年		修業年限5年		合 計	
	卒業生	左のうち留学生	卒業生	左のうち留学生	卒業生	左のうち留学生	卒業生	左のうち留学生
							0	0
							0	0
							0	0
							0	0
							0	0
合 計	0	0	0	0	0	0	0	0

(注)令和7年度、高度専門士の称号を授与した卒業生について、分野別、修業年限別に人数を記入すること。

(8) 大学入学資格付与校(専修学校高等課程)の状況について

指定状況 (指定を受けた年月日)	指定を受けて いる学科数	修了者数	うち進学者数				
			大学	短期大学	高等専門学校	専門学校	その他

(注)指定を受けた学科の令和7年3月以降の修了者について記入すること。

(9) 大学院入学資格付与校(専修学校専門課程)の状況について

指定状況 (指定を受けた年月日)	指定を受けて いる学科数	修了者数	うち進学者数					
			大学院	大学	短期大学	高等専門学校	専門学校	その他

(注)指定を受けた学科の令和7年3月以降の修了者について記入すること。

(様式4)

08【仙台ヘアメイク学校】専_私立学校実態調査票

1. 教職員に関する調

	高等課程						専門課程						一般課程						合計					
	常勤				非常勤		常勤				非常勤		常勤				非常勤		常勤				非常勤	
	本務		兼務				本務		兼務				本務		兼務				本務		兼務			
	男	女	男	女			男	女	男	女			男	女	男	女			男	女	男	女		
校長①								1											0	1	0	0	0	0
教頭②																			0	0	0	0	0	0
教員③							5	11	1										5	11	1	0	0	0
講師④												8							0	0	0	0	0	8
教員計①～④	0	0	0	0	0	0	5	12	1	0	0	8	0	0	0	0	0	0	5	12	1	0	0	8
助手⑤							1	1											1	1	0	0	0	0
事務職員⑥							1	2											1	2	0	0	0	0
その他の職員⑦																			0	0	0	0	0	0
小計⑤～⑦	0	0	0	0	0	0	2	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	3	0	0	0	0
合計①～⑦	0	0	0	0	0	0	7	15	1	0	0	8	0	0	0	0	0	0	7	15	0	0	0	8

(注1)学校基本調査の記入要領にならって記入すること。
(注2)「本務」「兼務」の区別は、同一設置者の設置する2以上の学校に勤務している者についての区分であり、常勤者について区分し原則として辞令面による。
辞令面ではっきりしない場合は、俸給(給料又はこれに相当するものを含む。)を支給されている学校を本務とし、それ以外は兼務とする。
(2以上から俸給を支給されている場合は、支給額の多い方を本務とし、俸給が同額又は一括支給されている場合は、授業時数の多い方を本務とする。)

2. 附随(附帯)事業に関する調

学科名	昼・夜の別	修業月数	定員	生徒数					入学検定料	入学時納付金			授業料(月額)	その他の経常的納付金(月額)	
				男	女	計	うち附帯事業としての通信教育の人数			入学金	施設維持費			国家試験対策費 (3年次のみ)	
							社会通信教育	それ以外							
美容本科(通信23期秋)	昼	36	80	4	16	20			16,500	100,000	70,000		16,500	10,000	
美容本科(通信24期春)	夜	36	80	5	10	15			16,500	100,000	70,000		16,500	10,000	
美容本科(通信24期秋)	昼	36	80	6	16	22			16,500	100,000	70,000		16,500	10,000	
美容本科(通信25期春)	夜	36	80	3	13	16			16,500	100,000	70,000		16,500	10,000	
美容本科(通信25期秋)	昼	36	80	6	24	30			16,500	100,000	70,000		16,500	10,000	
美容本科(通信26期春)	昼	36	80	3	15	18			16,500	100,000	70,000		16,500	10,000	

※通信教育のうち社会通信教育については、社会教育法の規定に基づき認定されているものをいう。

(様式4)

08【仙台ヘアメイク学校】専_私立学校実態調査票

3. 生徒納付金に関する調(生徒一人当たりの納付金)

※入学時納付金＝入学時に1度だけ納付するもの

※経常的納付金＝毎年恒常的に納付するもの

	学科名	入学検定料	入学時納付金				経常的納付金(年額)						合計(①+②)
			入学金	施設設備費		計 ①	授業料	施設設備費	教材費	諸費		計 ②	
1	美容本科 総合コース	16,500	100,000			100,000	600,000	216,000	300,000	50,000		1,166,000	1,266,000
2	美容本科 ワーキングコース	16,500	100,000			100,000	564,000	144,000	178,000	25,000		911,000	1,011,000
3	ビューティービジネス科 エステティックコース	16,500	100,000			100,000	600,000	216,000	380,000	50,000		1,246,000	1,346,000
4	ビューティービジネス科 ネイルメイクアップコース	16,500	100,000			100,000	480,000	168,000	393,000	50,000		1,091,000	1,191,000
5						0						0	0
6						0						0	0
7						0						0	0
8						0						0	0
9						0						0	0
10						0						0	0
11						0						0	0
12						0						0	0
13						0						0	0
14						0						0	0
15						0						0	0
16						0						0	0
17						0						0	0
18						0						0	0
19						0						0	0
20						0						0	0
21						0						0	0
22						0						0	0
23						0						0	0
24						0						0	0
25						0						0	0

(様式5)
5－1. 就職者に関する調

専修学校		卒業生数 (令和7年度中 卒業生) (a+b+c+d+e)	新規就職者			就 職 者 の 内 訳												就職者のうち 関連業種に就職 した者	就職者のうち 一時的な職に就 いた者	在学中か ら職に就 いていた 者(アルバイトは除く) b	未就職者 (就職希望者) c	就職を希 望しない者 d	進学者 e
			県内就 職者	県外就 職者	計 a	農林・水 産業	鉱業	建設業	製造業	卸・小売 業	金融・保 険・不動 産業	運輸・通 信・電 気・ガス・ 水道業	サービス 業	公務	その他	計							
高等課程		0			0										0								
一般課程		0			0										0								
専門課程	工業分野	0			0										0								
	農業分野	0			0										0								
	医療分野	0			0										0								
	衛生分野	106	46	54	100								100		100	100			1	4	1		
	教育・社会福祉分野	0			0										0								
	商業実務分野	0			0										0								
	服飾・家政分野	0			0										0								
	文化・教養分野	0			0										0								
		0			0										0								
合計		106	46	54	100	0	0	0	0	0	0	0	100	0	0	100	100	0	0	1	4	1	
うち県内出身者		53	20	28	48								48			48			0	4	1		

5－2. 進学者に関する調

専修学校		進学者数 (令和7年度中 卒業者) 上記5-1のeの人数	進 学 者 の 内 訳						
			大学	短期 大学	高等専 門学校	専門 学校	大学院	その他	
高等課程		0							
一般課程		0							
専 門 課 程	工業分野	0							
	農業分野	0							
	医療分野	0							
	衛生分野	1				1			
	教育・社会福祉分野	0							
	商業実務分野	0							
	服飾・家政分野	0							
	文化・教養分野	0							
		0							
合計		1	0	0	0	1	0	0	0
うち県内出身者		0							

(注)・業種の分類は、日本標準産業分類に基づく。

- ・関連業種とは、就職先の仕事の内容が本人の卒業した学科に関連しているもの。
- ・設置している学科の卒業生について分野ごとに集計し、記入すること。
- ・一時的な職とは、臨時的な収入を目的とする仕事をいう。(アルバイト・パート等)

08【仙台ヘアメイク学校】専_私立学校実態調査票

(様式6-1)

6. 学校施設に関する調

(1) 校地等の状況

(単位: m²)

		自己所有			借用			合 計 ①+②	借用先、共用先を記入
		専用	共用	計 ①	専用	共用	計 ②		
校 地	建物敷地	582		582			0	582	
	屋外運動場			0			0	0	
	実験実習地			0			0	0	
	その他			0			0	0	
	計	582	0	582	0	0	0	582	
寄宿舍用地				0			0	0	
合 計		582	0	582	0	0	0	582	

(2) 校舎等の状況

(単位: m²)

		室数	自己所有	借用	合計	左のうち 共用部分	借用先及び共用先
校 舎	普通教室	14	1077		1077	207	共用席:宮城文化服装専門学校
	実習室	4	419		419		
	その他	18	1620		1620	751	共用先:宮城文化服装専門学校
	計	36	3116	0	3116	958	
寄宿舍					0		
合 計		36	3116	0	3116	958	

(注) 2以上の校地・校舎を有する場合は、様式6-2(校地毎の内訳表)、様式6-3(校舎毎の内訳表)を作成し提出すること。

08【仙台ヘアメイク学校】専_私立学校実態調査票

(様式7)

7. その他

(1) 取得資格の調

課程名	分野	学科名	取得(可能な)資格の名称	※資格種別
専門課程	衛生	美容本科	美容師	②

(注) 学校を卒業することにより得られる資格等について、学科毎に記入すること(国家資格に限る。)

(注) 「資格種別」欄は、次により該当する番号を記入すること。

①卒業することにより無試験で得られるもの。②卒業することにより、受験資格が得られるもの。③試験の一部が免除されるもの。

(2) 大学等との併修の調

学科名	併修となる大学等の名称	併修となる大学等の学部

(注) 大学又は短期大学との併修を行っている学科があれば、その学科名及び併修先を記入すること。

(3) 大学編入学の調

在籍した学科	編入した大学		
	大学名	学部・学科名	編入した年次

(注) 令和7年度卒業生について、大学に編入学した学生毎に記入すること。

(4) 各マニュアル等の作成状況

種類	策定の有無	策定年	見直しの頻度
学校保健計画	策定している	2026	不定期
学校安全計画	策定している	2026	毎年度
危険等発生時対処要領(危機管理マニュアル)	策定している	2026	不定期

※策定義務あり

(注) 学校において策定している学校保健計画、学校安全に関する計画(交通安全、防犯、震災、新型インフルエンザ対策等の行動計画等)及び危険等発生時対処要領(危機管理マニュアル)について記入する。

(様式2)

1. 役員(理事・監事)名簿(その1)

役員・評議員間で特別利害関係がある場合には、特別利害関係の項目に「○」を入力すること。

役職名は「理事」「理事長」「代表業務執行理事」「業務執行理事」「監事」のほか、寄附行為上でこれ以外の名称(副理事長など)があれば、そちらも記載すること。

番号	役職名	氏 名	特別利害関係	代表権の有無	住 所 ※通常の理事監事は市町村名まで記載 ※代表権が有の理事は全て記入	寄附行為上での選任区分 (条-項-号)	任 期※注		主な職業	役員を兼務する学校法人	
										法人名	役職
1	理事長	守末紀生	○	有	仙台市青葉区堤町2-15-38	8-1-1	令和9年度 定時評議員会まで	2 年	学校法人守末学園 宮城文化服装専門学校 校長 柊紀生会長		
2	理事	守末なみ	○	無	仙台市	8-1-2	令和9年度 定時評議員会まで	2 年	学校法人守末学園 仙台ヘアメイク専門学校 校長		
3	理事	千葉ミオ		無	仙台市	8-1-2	令和9年度 定時評議員会まで	2 年	隼電気(株) 代表取締役社長		
4	理事	薄井英二		無	仙台市	8-1-2	令和9年度 定時評議員会まで	2 年	(株)ユーズ 代表取締役社長		
5	理事	横山一作		無	仙台市	8-1-2	令和9年度 定時評議員会まで	2 年	(株)エンタツ 代表取締役		
6	理事	阿部由晴		無	仙台市	8-1-2	令和9年度 定時評議員会まで	2 年	高等学校教諭		
7	理事	山家一浩		無	仙台市	8-1-2	令和9年度 定時評議員会まで	2 年	会社役員		
8								年			
9								年			
10								年			

理事長、代表業務執行理事及び業務執行理事の任期

理事長	守末紀生	2 年
代表業務執行理事	守末なみ	2 年
業務執行理事		年

※代表業務執行理事及び業務執行理事は選任している場合のみ記載

注 任期の年数は寄附行為の以下の「●」部分を記入する。

例) 理事の任期は、選任後●年以内に終了する会計年度のうち最終のものに関する定時評議員会の終結の時までとする。ただし、任期の満了前に退任した理事の補欠として選任された理事の任期は、前任者の残任期間とすることができる。

※寄附行為の附則で現行役員の任期を在任期間と同一としている場合は、I列は「令和○年○月○日～令和○年○月○日」の形式で記入する